

第18回 地域生活支援推進研究会議 開催要綱

1. 開催趣旨

改正障害者総合支援法等に基づく自立生活援助サービス、日中支援型グループホーム、相談支援事業（計画相談）、あるいは地域や施設利用者のニーズを踏まえた共生型サービスを会員施設はどう展開し、障害者の地域生活を支援していくか。

さらに、各自治体における地域生活支援拠点の整備に対し、各会員施設はどのように参画し、障害者支援施設が有する機能を地域に還元していくか。

今日の障害福祉関連制度・施策、障害者支援施設あるいは社会福祉法人の役割・機能を改めて考え、障害者の地域生活を支援していくための事業展開の方法等について、学ぶことを目的に開催する。

2. 主催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国身体障害者施設協議会
（企画・運営：地域生活支援推進委員会）

3. 会期 平成30年10月30日（火）～31日（水）【2日間】

4. 会場 ホテルベルクラシック東京
〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-33-6
TEL 03-5950-1200

5. 参加定員 200名

6. 参加対象者 理事長、施設長、事務長、サービス管理責任者、相談支援専門員
生活支援員、その他職員

7. 参加費

（1） 全国身体障害者施設協議会の会員施設の役職員、および会員施設を拠点とする障害者の地域生活支援に関わるサービス事業所の役職員等	15,000円
（2） 上記以外の障害者の地域生活支援に関わるサービス事業所の役職員等	20,000円

8. 意見交換会参加費 7,000円（希望者のみ参加）

【1日目】

時間	プログラム
13:00～13:15 (15分)	開会あいさつ 全国身体障害者施設協議会 地域生活支援推進委員長 川田 功二
13:15～14:00 (45分)	【基調報告】 全国身体障害者施設協議会 会長 日野 博愛
14:00～15:00 (60分)	【基調講演】 「障害者支援施設の地域生活支援の展開手法（仮題）」 日本相談支援専門員協会 代表理事 菊本 圭一 氏
15:00～15:15	休 憩
15:15～17:15 (120分)	【グループ別研修】 実践発表とグループ討議により、支援の視点を広げます。 第1グループ「障害者支援施設の地域貢献と、利用者の社会支援を通じた人材確保」 第2グループ「拠点を担う相談支援事業を展開しよう」 第3グループ「地域移行を担うグループホームの経営・運営を考える」 ★詳細は、3ページ参照
17:45～19:30	意見交換会（希望者のみ参加） 全国各地からの参加者の交流により、研修会終了後もお互いの施設の取り組みやケアの質の向上に係る情報、施設間の交流などが行われることを目的に開催します。 ★名刺をたくさん持参のうえ、ご参加ください

【2日目】

9:00～10:30 (90分)	【グループ別研修】（続き）
10:30～10:45	休 憩
10:45～11:15 (30分)	【グループ別研修】（全体会）
11:15～12:45 (90分)	【特別講演】 「障害者支援施設の広報・宣伝の極意（仮題）」 株式会社宣伝会議マーケティング研究室 室長 谷口 優 氏
12:45～12:50 (5分)	閉会あいさつ 全国身体障害者施設協議会 副会長 眞下 宗司

－グループ別研修の内容－

第1グループ「障害者支援施設の地域貢献と

利用者の社会参加支援を通じた人材確保」

社会福祉法人の地域公益活動が責務となって2年が経過し、地域における共生社会の実現に向けた制度・施策が推進されている。本グループでは、障害者支援施設による地域貢献や、利用者が地域でのさまざまな活動に参加する支援を行っている実践事例を通じて、障害者支援施設が地域社会活動をすすめるにあたって果たす役割や機能を経営者・管理者の視点で考え、グループ内で議論を深める。

助言者：リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子 氏

進 行：身障協 地域生活支援推進委員会

委員長	川田 功二 (埼玉県・はくちょう園)
委員	上好 久子 (和歌山県・リハビリ橋本)
委員	熊原 保 (広島県・ともいきの里)

第2グループ「拠点を担う相談支援事業を展開しよう」

各自治体により整備が進められている地域生活支援拠点の目的等について、改めて学ぶ。また、拠点機能を担う相談支援事業の展開により、地域での生活を希望する障害のある方や施設利用者の地域生活を実現し継続するために必要な潜在的なニーズの把握の方法や、様々な地域資源や機関と連携・協働のあり方、他の拠点機能の開発等について、実践発表をもとに考え、グループ内で議論を深める。

助言者：日本相談支援専門員協会 代表理事 菊本 圭一 氏

進 行：身障協 地域生活支援推進委員会

副委員長	岩崎 好宏 (栃木県・ひのきの杜)
委員	平松 朋紀 (北海道・グリーンハイム)
委員	宮崎 一哉 (佐賀県・長光園障害者支援センター)

第3グループ「地域移行を担うグループホームの経営・運営を考える」

障害者支援施設からグループホームや在宅へとといった地域移行を円滑に進めるために、(日中サービス支援型)グループホームの事業展開に必要な経営的な視点や運営の手法等について、具体的なグループホームの運営事例をもとに考え、グループ内で議論を深める。

進 行：身障協 地域生活支援推進委員会

副会長	眞下 宗司 (群馬県・誠光荘)
委員	太田 正仁 (青森県・内潟療護園)
委員	平野 雅紀 (愛知県・ゆたか苑)

10. 申込方法等

(1) 申込方法

「参加・宿泊等のご案内」をご確認いただき、「参加・宿泊等申込書」を郵送またはFAXにて下記宛先までお送りください。

【申込先】東武トップツアーズ(株) 東京国際事業部 (担当: 山田、遠藤 (夏)、川見) 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア16F TEL 03-5348-3897 FAX 03-5348-3799

(2) 申込締切 平成30年**10月3日**(水)必着 ※ 定員に達し次第、締切ります

(3) 参加券等

参加券・請求書等は、開催の10日前頃に東武トップツアーズ(株)よりお送りします。振込用紙も同封しますので、研修会までに振込み手続きをお願いします。

(4) 申込の取り消し、変更

① **取消**：平成30年10月18日(木)までに参加申込取消のご連絡があった場合、参加費(15,000円もしくは20,000円)をご返金します。

平成30年10月19日(金)以降のご連絡は、原則として資料の発送をもって代えさせていただきます。宿泊費や意見交換会費の取消・返金は「参加・宿泊等のご案内」によります。

② **変更**：参加者の変更等は、東武トップツアーズ(株)に書面(FAX等)でご連絡ください。

11. **情報保障** ご要望の方は申込書の「備考欄」にご記入ください。

12. 個人情報の取扱い

① 個人情報の使用

「参加・宿泊等申込書」に記載の個人情報は申込受付等業務の委託契約業者(東武トップツアーズ(株))と事務局(全国身体障害者施設協議会事務局)で共有します。個人情報は、申込受付とその内容管理、宿泊等のサービス提供、また研修会運営に必要な範囲で使用します。

② 参加者名簿の作成

参加者交流に資するため、また参加状況把握のため、申込書をもとに事務局が参加者名簿(記載内容: 都道府県名、会員施設名、参加者氏名、職種)を作成し、当日配付資料に印刷します。趣旨ご理解のうえご了解くださるようお願いいたします。

掲載を希望されない場合は、申込書の「備考欄」にその旨ご記入ください。

13. 問合せ・申込(提出)先

(プログラム・運営の問合せ)

全国身体障害者施設協議会事務局(担当: 高柳)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
新霞が関ビル
全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
TEL 03-3581-6502 FAX 03-3581-2428

(参加申込先、申込内容の問合せ)

東武トップツアーズ(株) 東京国際事業部
(担当: 山田、遠藤 (夏)、川見)
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-25
西新宿プライムスクエア16F
TEL 03-5348-3897 FAX 03-5348-3799